

◎図書館の配置について

本学には4つの図書館があります。名古屋学舎には、1号館に名古屋図書館(略称NL)、センタービル3・4階にライブラリーサービスセンター(略称LSC)、法学部13号館に法学文献センター(略称LLC)の3館、そして豊田学舎には豊田図書館(10号館、略称TL)があります。どの館のカウンターでも全館所蔵図書の帯出・返却ができます。

◎利用証について

図書の帯出や新聞のバックナンバーの閲覧等図書館を利用する際は、図書館の利用証が必要です。学部学生・院生・研究生・科目等履修生は学生証、オープンカレッジの学生は会員証、学外の方は運転免許証等身分を証明するものがあれば、すぐに作成できますので、カウンターへお申し出下さい。なお、利用証は学部学生・院生・オープンカレッジの学生は在籍中有効ですが、研究生・科目等履修生・学外者の方は年度ごとに更新していただきます。

◎図書の検索について

本学の図書館も電算化が進み、図書の検索は、利用者検索端末(OPAC)が主になりますが、閉架書庫にはコンピュータへの登録が完了していない資料が存在するため、図書の所蔵データの検索は、利用者検索端末(OPAC)と目録カードの両方で行って下さい。利用者検索端末(OPAC)は全館に、目録カードは名古屋図書館と豊田図書館に置いてあります。

◎返却日の厳守について

帯出された図書を他の利用者が閲覧を希望したり、帯出を予約する場合があります。図書が返却されないと他の利用者に迷惑をかけることになりますので、帯出図書の返却日を厳守して下さい。もし、一日でも返却日を過ぎている帯出図書があると、あらたに他の図書を借りることができません。また、卒業予定者は、卒業式までに帯出図書が返却されないと、卒業証書が交付されない場合がありますのでご注意下さい。

◎学生希望図書の受付について

本学の学部学生は本学図書館に所蔵していない図書の購入を申請することができます。図書の購入を希望する場合はカウンターで「図書購入依頼書」に必要事項を記入して申し込みを行って下さい。学生希望図書が入手できた場合は掲示で連絡し、申込者に優先的に貸出を行います。積極的な申し込みを期待しています。

◎利用上の注意

図書館は多くの利用者の学習や研究の場です。お互いに他の利用者の迷惑にならないように心がけて下さい。特に下記の事項は厳守をお願いします。

1. 大声での談笑をしないこと
2. 携帯電話を使用しないこと
3. 館内では飲食をしないこと